

# 三宮・元町に広がるオレンジの波

「高校まで医療費無料化」「給付制奨学金」「時給1000円→1500円」…政策に共感  
「医療・福祉の拡充」に大反響(保団連・住江会長/民医連・藤末会長)

いま、地域が  
こわされている

人と地域を守る県政に



憲法が輝く兵庫県政をつくる会  
(憲法県政の会)

TEL 078-512-1571 FAX 078-512-1575  
Eメール: info@kenpo-kensei.com  
キャンペーンサイト: tsugawatomohisa.com  
Twitter・HP: 兵庫・憲法県政の会  
Twitter: 津川とむひさ@7月兵庫  
県を変える!

【部内資料】

津川候補(明日の予定)  
14日(水)  
11:00 政見放送収録  
(サンTV)  
15:00 政見放送収録  
(NHK神戸)

※ラジオ放送の収録は、13日(火)に「ラジオ関西」で行われています。



2017年6月13日発行

## サポーター450人の大宣伝

11日ラストサンデー。三宮・元町には450人のサポーターが集合、のぼりやポスター・オレンジのシャツなどで人通りを圧倒し、「県知事



←元町 ↑三宮マルイ前

選挙で人と地域を守る県政実現を」の訴えを広げました。三宮：医療総行動250人  
正午から民医連・保険医協会中心に近畿全域からの応援も得て250人が展開した三宮では、白衣姿の医師を先頭に「医療・福祉の拡充」などを訴えました。

元町大丸前：200人  
同時刻、元町大丸前にも県政の会サポーター200人が宣伝行動。兵商連磯谷吉夫会長、安保法制に反対するママの有志@兵庫の向山桂子さん、新婦人の荻野潤子さん、垣本千里さん、全日本民医連藤末衛会長、民青同盟上園隆県委員長、全国保険医団体連合会住江憲勇会長が、応援の訴えを行いました。  
0時50分、大丸前に合流したサポーターは総勢450人。津川ともひさ予定候補が最後に政策と支持を訴えました。  
各地で多彩な行動  
この日午前中、医療関係の皆さんは東灘区・灘区、長田区で行動しました。また、県下各地の地域の会の行動も広がっています。

### 告示第一声

15日(木)午前10時  
JR住吉駅南側  
弁士 津川ともひさ(知事候補)  
内田樹(神戸女学院大学名誉教授)

※日本の知性内田樹さんが「津川推薦の弁」

- 藤末 衛 (全日本民医連会長)
- 磯谷吉夫 (兵商連会長)
- 岸本友代 (新婦人県本部会長)
- 成山太志 (兵庫労連議長)
- 長浜 悠 (給付型奨学金創設を求める青年)
- 松田隆彦 (日本共産党県委員長)

### 県民の中に入り、全力つくせば必ず勝つ 6月11日・全県活動者会議(90人参加)



三宮・元町大宣伝のあと、開かれた全県活動者会議には、42人の市産業振興センターで決起集会を開き、津川政策の東郷事務局長から勝機ある情勢と運動を報告。各団体から8人が発言し、本番への奮闘を誓いました。

三宮・元町大宣伝のあと、開かれた全県活動者会議には、42人の市産業振興センターで決起集会を開き、津川政策の東郷事務局長から勝機ある情勢と運動を報告。各団体から8人が発言し、本番への奮闘を誓いました。

長的情勢報告、「闘争本部」代表幹事の訴え「にもとづき、新婦人(25万人に訴える)、明石の会(一人一日30分の対話タイム)、藤末衛民医連会長から決意表明も提起を受け、奮闘を誓いました。

闘争本部長・代表幹事の訴え(6月11日付)を読み合わせ、意思統一しよう

### 内田樹さんからの推薦メッセージ



(うちだたつる)神戸女学院大学名誉教授。思想家・武道家、多田塾甲南合気会師範。武道と哲学のための学塾「凱風館」主宰。

日本の今の政治は「末期的」です。どこかで流れを変えないと立憲民主制そのものが終わりがありません。流れを変えるために私は津川候補を支持します。